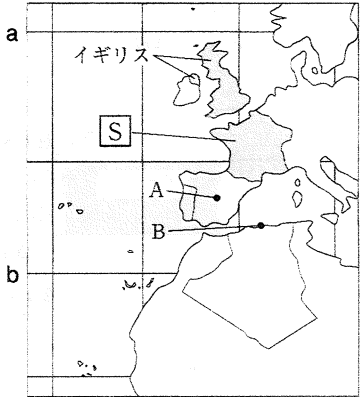


問1 次の資料Ⅰは、三度の探検航海を行ったイギリスの海洋探検家ジェームズ・クックの最初の航海(第一回探検航海)の概略をまとめたものである。また、略地図Ⅰ～Ⅳは、現在の世界の様々な地域を表しており、それぞれ緯線は赤道から15度ごと、経線は本初子午線から15度ごとに引いたものである。これらの資料Ⅰ及び略地図Ⅰ～Ⅳについて、あとの各問いに答えなさい。

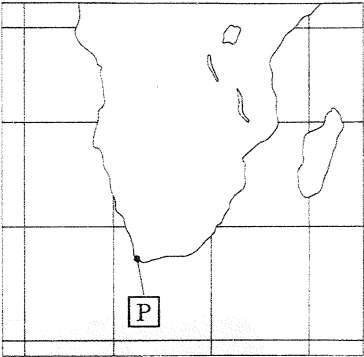
資料Ⅰ

1768年7月	①イギリスのプリマスを出航した。
1769年1月	南アメリカ州南端のホーン岬を通過した。
10月	ニュージーランドの北島に到達した。
1770年10月	バタビア(現在のジャカルタ)に到着した。
1771年3月	アフリカ大陸の喜望峰に到着した。
6月	イギリスのダウズに帰還し、第一回探検航海が終わった。

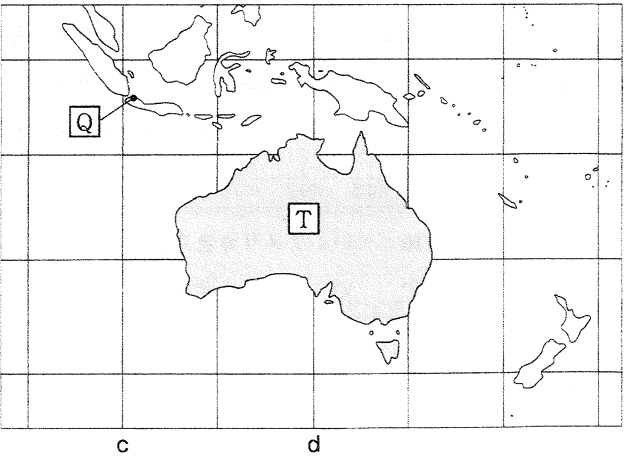
略地図Ⅰ



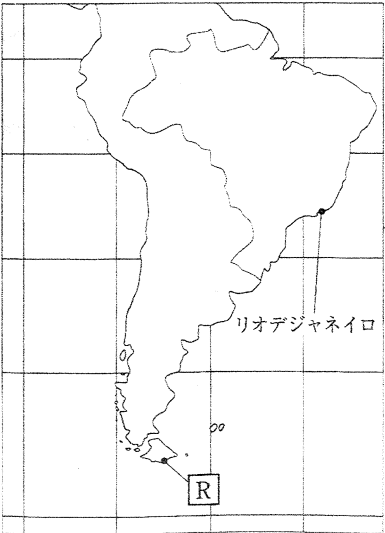
略地図Ⅱ



略地図Ⅲ



略地図Ⅳ



(ア) 資料Ⅰ中の——線①について、あとの各問いに答えなさい。

(i) 略地図Ⅱ、Ⅲ、Ⅳにある[P]、[Q]、[R]は、クックが、略地図Ⅰにあるイギリスを出発してから地球を一周する航海で通過した場所を示している。[P]、[Q]、[R]を通過した順に並べたものとして最も適するものを、次の1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. [P]→[Q]→[R]

2. [P]→[R]→[Q]

3. [Q]→[P]→[R]

4. [Q]→[R]→[P]

5. [R]→[P]→[Q]

6. [R]→[Q]→[P]

(ii) 次の資料Ⅱは、クックの航海日誌の一部である。資料Ⅱについて説明したあとの[あ]、[い]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料Ⅱ

②南緯38度57分。西経177度54分。天候は安定している。午後二時、マストの先から西北に
③陸地が見えた。それに向けて直進する。

——線②の近くには[あ]がある。また、——線③の陸地は[い]のことである。

1. あ：赤道

い：マダガスカル

2. あ：赤道

い：ニュージーランド

3. あ：日付変更線

い：マダガスカル

4. あ：日付変更線

い：ニュージーランド

(イ) 略地図Ⅰ及び略地図Ⅲについて、あとの各問いに答えなさい。

(i) 次の[う]、[え]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅰの[う]で示した緯線は、日本の領域を通過している。また、略地図Ⅲの[え]で示した経線は、日本の標準時子午線となっている。

1. う：a

え：c

2. う：a

え：d

3. う：b

え：c

4. う：b

え：d

(ii) 次の表は、ある農産物の生産量と輸出量上位6か国を示したものであり、表中の[S]には略地図Ⅰにある[S]、表中の[T]には略地図Ⅲにある[T]があてはまる。この農産物として最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表

生産量上位6か国(2016年)(万t)		輸出量上位6か国(2016年)(万t)	
中国	13,169	ロシア連邦	2,533
インド	9,350	アメリカ合衆国	2,404
ロシア連邦	7,330	カナダ	1,970
アメリカ合衆国	6,286	[S]	1,834
カナダ	3,049	[T]	1,615
[S]	2,950	ウクライナ	1,170

(『世界国勢図会 2018/19年版』をもとに作成)

1. 小麦

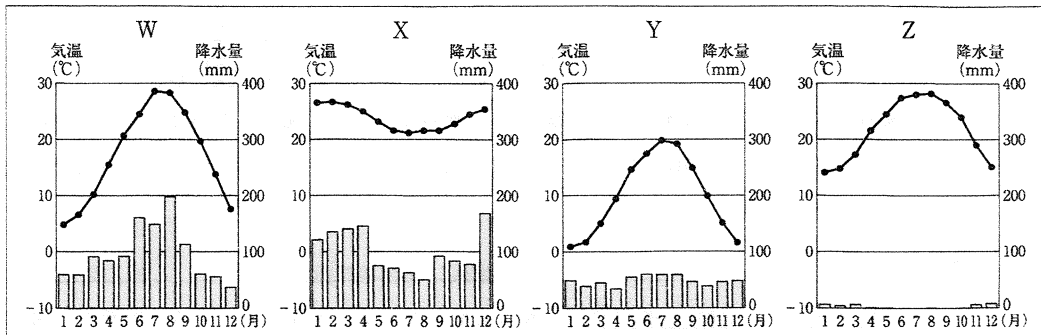
2. とうもろこし

3. カカオ豆

4. 茶

- (ウ) 略地図Ⅳにあるリオデジャネイロは、熱帯の気候である。グラフⅠのうち、リオデジャネイロの月ごとの平均気温と降水量を表したものと、この国の農業の様子を説明したものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅠ



(気象庁ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

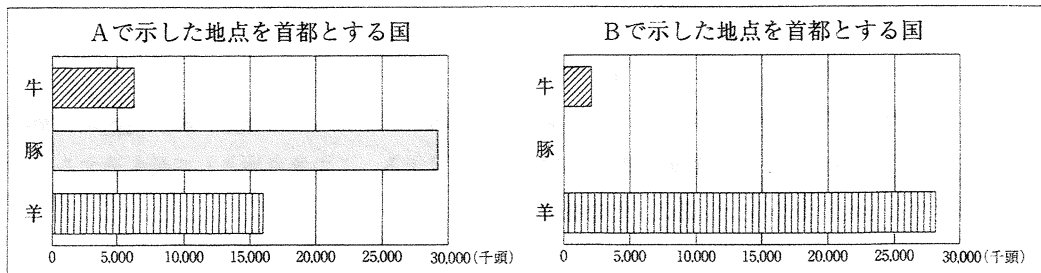
農業の様子

- ① 熱帯林が切り開かれ、大豆の栽培や肉牛の飼育などが行われている。
- ② 季節風がもたらす大量の降水を利用して、米の二期作が行われている。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. Wと① | 2. Wと② | 3. Xと① | 4. Xと② |
| 5. Yと① | 6. Yと② | 7. Zと① | 8. Zと② |

- (エ) 次のグラフⅡは、略地図ⅠにあるA及びBで示した地点を首都とする国における、家畜の飼育数を比較したものである。これについて説明した、あとの「お」「か」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅡ



(2016年) (『世界国勢図会 2018/19年版』をもとに作成)

A及びBで示した地点を首都とする国のうち、「お」を信仰する人の割合の高い方の国では、宗教上の理由から、もう一方の国よりも「か」の飼育数が極端に少ない。

- | | | | |
|------------|-----|------------|-----|
| 1. お：キリスト教 | か：牛 | 2. お：キリスト教 | か：豚 |
| 3. お：キリスト教 | か：羊 | 4. お：イスラム教 | か：牛 |
| 5. お：イスラム教 | か：豚 | 6. お：イスラム教 | か：羊 |

問2 Kさんは、夏休みを利用して茨城県について調べ、メモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

全国有数の広い耕地を背景に、稲作、畑作、畜産が幅広く行われており、農業産出額は北海道に次いで全国第3位(2017年)となっています。工業では、農産物を加工する①食料品工業のほか、港湾に形成された、石油を効率よく利用して、生産するための②工場群での重化学工業が盛んです。

(ア) ——線①に関して、次の表は、茨城県の工業製品の出荷額を表したものである。また、グラフのうち、AとBは、日本の大豆または米の輸入量に対する主な輸入先の割合のいずれかを表している。これらについて説明した、あとの[]中の[あ]、[い]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

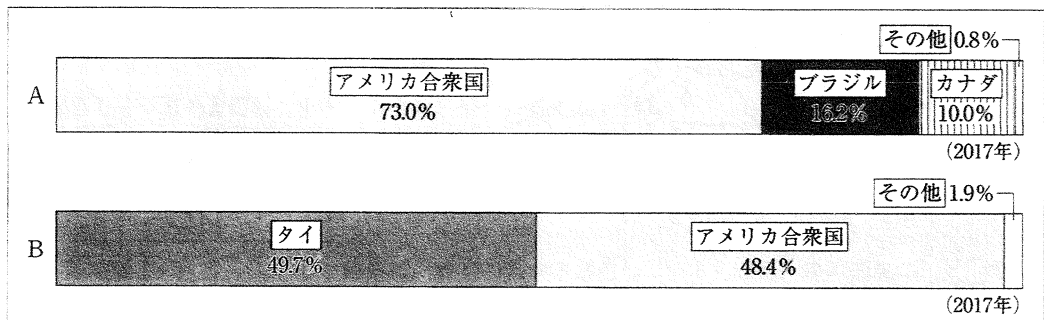
表

(億円)

	食料品	電気機器	鉄鋼	その他
1986年	6,904	14,840	6,273	52,321
2016年	14,475	7,486	6,900	83,813

(『データでみる県勢 2019年版』などをもとに作成)

グラフ



(『日本国勢図会 2018/19年版』をもとに作成)

表からは、2016年は、1986年に比べて食料品の出荷額は約2倍になり、出荷額の合計に占める割合は[あ]したことがわかる。茨城県の食料品工業の代表的な製品の一つに納豆があるが、その原料となる大豆は多くを輸入にたよっており、グラフからは、[い]から最も多く大豆を輸入していることがわかる。

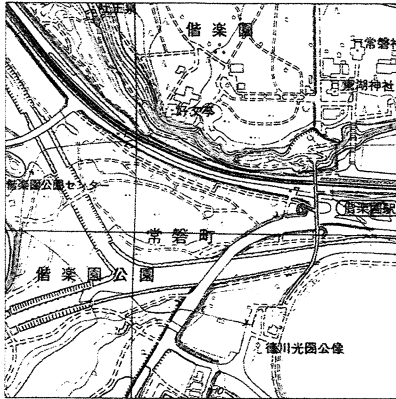
- | | | | |
|---------|------|---------|-----------|
| 1. あ：増加 | い：タイ | 2. あ：増加 | い：アメリカ合衆国 |
| 3. あ：減少 | い：タイ | 4. あ：減少 | い：アメリカ合衆国 |

(イ) ——線②に関して、このような工場群として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. コンビナート | 2. ニュータウン |
| 3. パイプライン | 4. プランテーション |

- (ウ) Kさんは、茨城県の水戸市について調べたことを発表するために、一辺の長さが6 cmの正方形の地形図Ⅰ、地形図Ⅰ上にある「徳川光圀公像」を撮影した写真、地形図Ⅰで表された範囲を含む地形図Ⅱを用意した。これらに関して、あとの各問いに答えなさい。

地形図Ⅰ

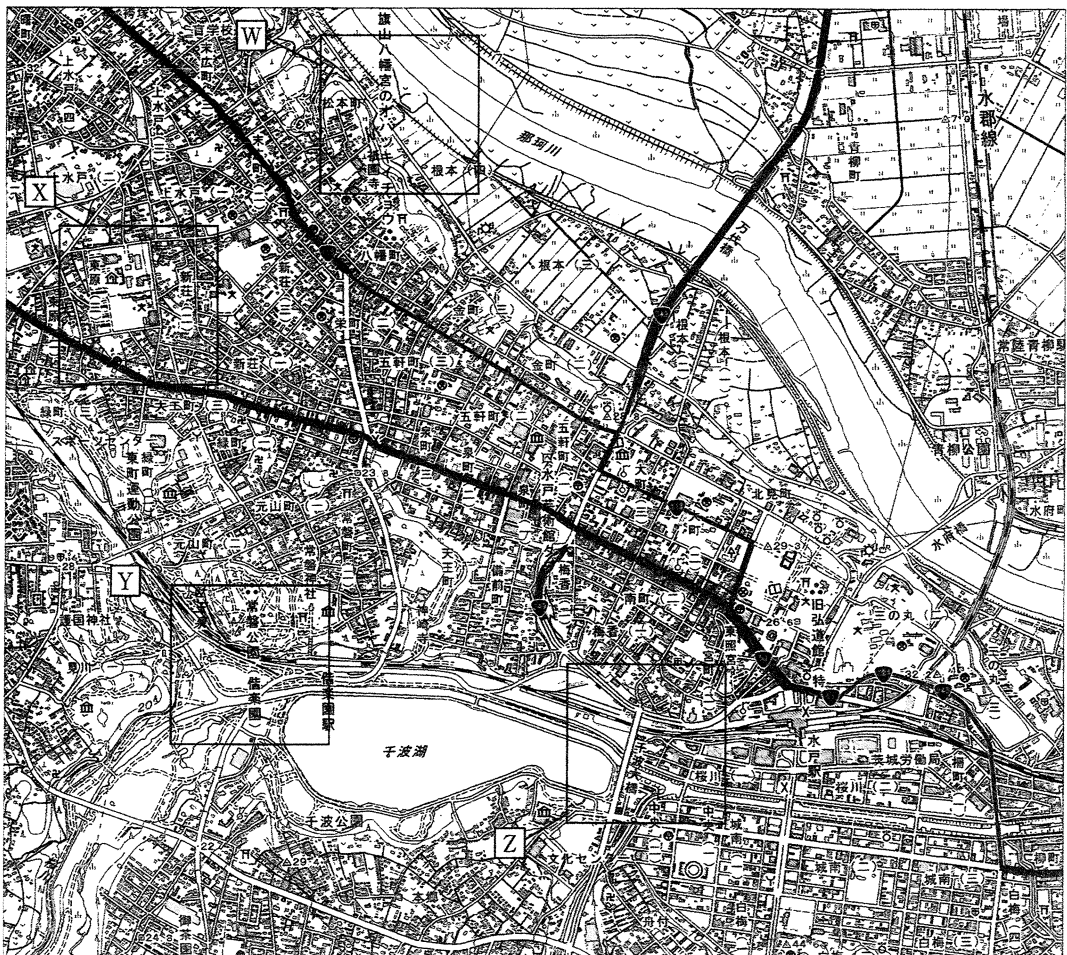


写真



(「1万分の1の地形図 国土地理院作成(2001年発行)」一部改変)

地形図Ⅱ



(「2万5千分の1の地形図 国土地理院作成(2016年発行)」をもとに作成)

- (i) 次の[]中の[う]にあてはまるものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図Ⅰ中の地域に像が立てられている写真の徳川光圀は、尾張・紀伊とともに[う]とよばれた水戸藩の2代藩主であり、『大日本史』の編さん事業を開始した人物として知られている。

1. 旗本^{はたもと} 2. 御家人^{ごけにん} 3. 三奉行^{さんぶぎょう} 4. 御三家^{ごさんけ}

- (ii) 地形図Ⅱの[]で囲まれた[W]～[Z]の範囲のうち、地形図Ⅰが示している範囲として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. [W] 2. [X] 3. [Y] 4. [Z]

- (iii) 地形図Ⅱの千波湖の面積は、地形図Ⅱ上で長辺が40mm、短辺が13mmの長方形の面積とほぼ同じになる。千波湖の実際の面積として最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 約32,500m² 2. 約48,500m² 3. 約325,000m² 4. 約485,000m²

- (iv) 次の[]中の[え]、[お]にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

地形図Ⅱの千波湖の北に起点がある国道349号を北上して、[え]を渡ると、道路の西側には[お]が、東側には水田が広がっている。

1. え：水府橋 お：針葉樹林 2. え：水府橋 お：畑
3. え：万代橋 お：針葉樹林 4. え：万代橋 お：畑